

医療提供体制等の負荷の状況（4月14日現在）

- ◆ 国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す医療提供体制等の負荷に関する指標について、東京都がステージIIの水準を満たすまでに必要な減少数は以下のとおりです。

医療提供体制等の負荷		現在の状況	ステージII水準	必要減少数
療養者数 ※1		4,148人 29.8人/人口10万人	2,088人 15人/人口10万人	2,060人
病床の ひっ迫 具合 ※2	病床全体 (入院患者数)	1,424人	1,261人	163人
	うち重症者用病床 (重症者数) ※3 *4月12日発表数字	343人	255人	88人

- ※1 療養者数は、入院患者数・宿泊療養者数・自宅療養者数・入院・療養等調整中の人数の合計
人口10万人当たりの人数は2019年10月1日時点のデータ（1,392万1千人）を基に算出
- ※2 病床のひっ迫具合について、ステージII水準となるための具体的基準は以下のとおり
「病床全体」：現時点の確保病床（5,048床）の占有率25%未満（＝1,261人）
「うち重症者用病床」：現時点の確保病床（1,024床）の占有率25%未満（＝255人）
- ※3 重症者数は、「集中治療室（ICU）等での管理又は人工呼吸器管理が必要な患者数」
なお、都の基準（人工呼吸管理又はECMOを使用している患者）での重症者数は41/332床で12.3%
（令和3年4月14日時点）